

従来の公刊資料より欠落していた

地方機関誌・紙類を中心には

水平運動・部落史研究に必備の

一次資料を集大成！

# 水平運動・ 部落史研究 資料

## 水平運動

## 部落史研究

差別撤廃  
因襲打破  
自由平等  
人間禮讃



①更生

③初期水平運動資料集

全7巻・別冊1  
本体価格60,000円

全5巻・別冊1  
本体価格85,000円

②敬警鐘

④愛国新聞

全1巻  
本体価格15,000円

全1巻  
本体価格18,000円

全1巻  
本体価格18,000円

⑤ワシラノシジン

不二出版

復刻版  
第1集～第5集

# 愛國新聞

**水平運動・部落史研究資料④**

〔復刻版〕

三重県における水平運動・農民運動・無產運動の状況を活写する基本資料。前身紙『三重水平新聞』、後継紙『三重農民新聞』と合わせて復刻！

一九二二年に結成された三重県水平社は、上田音市を中心として早くから無產階級運動への進出の姿勢を打ち出していたが、日農総本部の杉山元治郎らとともに農民運動と一体化しながら運動の基盤を拡げていった。三重県水平社と日本農民組合三重県連合会の合同機関紙である本紙は、被差別部落の人々を啓蒙し階級闘争へ転換させる役割を果たし、また農民運動・無產運動における部落差別意識の変革を求めた。近代部落史の資料の中でも水平運動が無產階級運動へ踏み出す過渡期の状況を詳細に伝えるものとして貴重である。

収録内容—『三重水平新聞』第1～2号(大正12年5・6月)

〔欠号〕31・33・36号

『三重農民新聞』第38～47号(大正15年4月～昭和2年3月)

〔欠号〕44・46号

発行——三重県松阪愛國新聞社  
概要——B4判・上製・函入／314頁／解説・総目次・索引付き  
解説——黒川みどり(静岡大学助教授)  
推薦——上田音市  
本体価格——18,000円

地域の文化運動を推し進めながら、貧しい者、被差別者の人権を考え、水平運動・社会運動関係記事を満載した啓蒙新聞、待望の復刻！

大阪市郊外の新文化村で、難波英夫によって創刊された本紙は、社会問題講習会の開催や児童に対する自由教育運動、民衆演劇運動など自ら地域の文化運動の推進役となりつつ、被差別者の人権を尊重する社会を目指した。途中改題して『解放新聞』となる。

無產政党結成の動きをはじめ詳細な社会運動関係記事を掲載するとともに水平運動関係の記事も多く載せた本紙は、部落史研究・社会運動史研究・社会主義演劇史研究・民衆史研究等に大きな示唆を提供する資料となる。

収録内容—『ワシラノシンブン』第1～18号(大正13年7月～14年3月)

〔解放新聞〕第19～30号(大正14年3月～11月)

発行——大阪府南河内ワシラノシンブン社  
概要——B4判・上製・函入／246頁

解説——園部裕之(日本近代史研究者)  
解説・総目次・索引付き

推薦——藤野豊

本体価格——18,000円

**水平運動・部落史研究資料⑤**

〔復刻版〕

# ワシラノシンブン

# 『ワシラノシンブン』と

わたくしが難波英夫氏にただ一度だけお会いしたのは、もう二〇年以上も前のことである。小さなキリスト教会

の一部で開かれた数人のささやかな会合の場であつた。

藤野 豊

その時はまだ高校一年生であつたわたくしは、もとより難波氏のたたかいの半生についても詳しくは知らず、ただ氏が語る部落差別の現実にひたすら耳を傾けていた。わたくしが部落問題の勉強を始め、資本主義社会への批判に目覚めていく頃の一齣である。

今、若き日の難波氏らが情熱を注いだ『ワシラノシンブン』が復刻されるにあたり、わたくしはその日のことを思い起こさずにはいられない。

「臣民」でも「国民」でも、そして「人民」でもなく、「ワシラ」とみずからを位置づけ階級意識に根ざした被差別

## 大怪我した職工を捨て、

### 手當一文出さぬ強慾な工場主

南河内郡三日市村でさゝ四人を抱へ、赤貧沈ふが如やかなうごん屋を營んでゐき内に、手くびが折れて傷ある中野寅松(ゆうま)さんは家計の大八車を三十圓で買つて困難の爲め、昨年十月から作をやつて工場主に對し怨うるから、それを薬代に當同村屈指の資産家坂野丑松(くじまつ)を述べてゐる。坂野鉄工十人以上を使用す大八車を三十圓で買つてよといつて二箇月間も散料僅か四圓で中野方に返しましたが、本年一月十一日、シ工場だから當然工場法のヤブトに巻き込まれて、頭に骨膜に達する重傷を負ふた。左の手くびを折られた。左の手くびを折られた。左の手くびを折られた。

### 評判のいい、社會問題講習會

十一月十六日(日曜日)午後七時から新堂村櫻井德光氏

後一時より第五回社會問題講習會が新堂村圓光寺に開催され、大塩平八郎の話を聞いた。今



新民衆劇の寶塚公演 (冬木心中の第三幕金剛麗子のおせんと原健作の平太郎)

一 内容見本・第一〇号へ一九四四年一二月一日より

者への連帯をうたつたこの新聞は、この世に存在した時間は短かつたとはいへ、難波氏の生涯を象徴するものであり、日本の階級闘争史上に人権への視点という新たな地平を切り開いたといえよう。

今日、部落解放運動や労働運動は階級的連帯の思想をかなり捨て、それに抵抗する人びとは少数派にされようとしている。この時こそ、階級意識にもとづいた運動の再建が必要であり、『ワシラノシンブン』の生命を今一度、燃え上がらせなくてはならない。園部裕之氏という最適の解説者を得た今回の復刻を、階級的良心を保つすべての歴史学研究者・社会運動家と共に喜びたい。

(日本近現代史研究者)

つと、

柏

君

等

は

今度

あ

る

の

準

の

馬

議

員

と

の

は

明

年

あ

る

の

と

な

る

の

は

と

病手當等を一切出さないと色んな引例と諷諭を以つて甘言を以つて無理に一月半の事で、而も聞く機会を持遺憾なく紹介され、十一時で退院せしめたまゝ、其後疾たぬ性の問題を判り易く、頃散會した。

尙社會問題講習會は十二月は年末で忙しいので休み三万五千圓の經費で今工事中であるが、既にコンクリー

村營治場工事

育會後援で長野沙の宮グランドで開いた南河内小學校自分で自分の銀行に預ける事を煙の宣傳をして、その金を

聯合大運動會は晴天ではありてある。勤儉貯蓄も此處

迄徹底すればエライ物た。

其四の時た書写他船一間、をの泉白

泉州北郡南王子村の治場は

## ◎水平運動・部落史研究資料【復刻版】 第1集～第5集概要

# 更生

- 原本 大正10年3月～同16年8月／全40号
- 概要 全7巻・別冊1/A5判・上製・函入・総2,688頁
- 別冊 解題・総目次・索引(分売価1,000円)
- 解題 藤野 豊(日本近現代史研究者)
- 本体価格 摂価60,000円(96年2月再刊)

# 警鐘

- 原本 大正9年9月～大正11年8月／全19号(第2巻第1号は欠号)
- 概要 B5判・上製・函入・572頁
- 解説 松尾尊児(京都橘女子大学教授)
- 発行 奈良県磯城郡大福村三協社
- 本体価格 15,000円(88年10月刊)

# 初期水平運動 資料集

- 原本 大正11年から昭和2年にかけての全国21紙・誌を収録
- 概要 全5巻・別冊1/A5・B5・A3判・上製・函入・総2,042頁
- 別冊 解説・総目次・索引(分売価1,000円)
- 解説 藤野 豊
- 本体価格 摂価60,000円(96年2月再刊)

# 愛国新聞

- 原本 大正12年5月～昭和2年3月  
『三重水平新聞』全20号、  
『愛国新聞』改題『三重農民新聞』全47号(第31・33・36・44・46号は欠号)
  - 概要 B4判・上製・函入・314頁
  - 解説 黒川みどり(静岡大学助教授)
  - 発行 三重県松阪 愛国新聞社
  - 本体価格 18,000円(90年10月刊)
- 原本 大正13年7月～大正14年11月  
『ワシラノシンブン』改題『解放新聞』全30号
  - 概要 B4判・上製・函入・246頁
  - 解説 園部裕之(日本近代史研究者)
  - 発行 大阪府南河内 ワシラノシンブン社
  - 本体価格 18,000円(90年10月刊)

不二出版

〒113 東京都文京区向丘一丁目一  
TEL ○3-3812-1433  
FAX ○3-3812-1464  
○○一六〇一九四〇八四

○弊社は注文制です。  
お近くの書店へご注文ください。  
○本カタログ中の表示価格は、  
全て消費税を含んでおりません。